

## 恵仁会 通信 (戮力共心) vol.31

発行所：医療法人社団 恵仁会 あい歯科クリニック  
〒053-0816 苫小牧市日新町2-7-3  
TEL0144-71-4141 FAX0144-71-4171



### 歯の欠損連鎖を喰い止める救世主 インプラント

歯は主に虫歯と歯周病によって失われます。実はどちらも一度かかってしまうと回復はできません。虫歯を削って、人工物に置き換えても、本当の意味で治ったとは言えませんし、歯周病の治療も現状維持が限界です。ですから、歯を失わないようにするには、やはり「予防」が一番になります。一度かかってしまうと、厳しいのです。

しかし、すでにかかってしまったらどうなるのか？一般的な歯を失う流れはこうです。

#### 《虫歯で歯を失う》

虫歯にかかる→プラスチックや金属に置き換える→その隙間からまた虫歯が進行し、神経を取る→根の先に病巣ができる、歯が割れる→抜歯

#### 《歯周病で歯を失う》

歯の周りのプラークにより歯を支える骨が溶ける→歯がぐらぐらになる、咬むと痛くなる→抜歯

歯を失うと他の歯を使って補うということを行います。例えばブリッジは失った歯の両脇の歯を使って、無い所を補うものですが、両脇の歯は大きく削らなければなりません。削って人工物に置き換えるので、隙間から虫歯が進行し、上記の流れで両脇の歯もやがて失われます。すると、入れ歯になり、入れ歯のかかる歯はかなりな力を受けるため、破折や歯周病悪化が進みます。**無くなったところを他の歯で補うため、抜歯の連鎖になってしまうのです。**

しかし、インプラントはなくなったところに入れるので、他の歯を使いません。他の歯を使わないということは？上記の流れを断ち切ることになります。むしろインプラントを入れた隣の歯は寿命が延びるという論文報告もあります。インプラントに自分の歯が守られるのです。

インプラントは保険が利かないため、高額な治療費がかかってしまいます。しかし、抜歯の連鎖を喰い止め、毎日3回不自由なくおいしく食事ができることを考えると決して高いものではないと考えられます。興味がある方はお近くのスタッフ、ドクターにお気軽にご相談ください。